

# [Windows 10 から Windows 11 への移行方法]

2025年5月31日 河出 修

## 「はじめに」

長年にわたり使用されてきた「Windows 10」が「2025/10/14」でサポートが終了します。この際に「Windows 11」にバージョンアップするのか、「Windows 11」PCに買い替えるのか、スムーズに移行する方法について解説します。また、Windows 11の必要条件を満たさないPCのバージョンアップ(自己責任)についても解説します。

## I. Windowsのサポート期限(個人向け)

Windows の種類	バージョン	サポート期限	備考
Windows 10 Home、Pro	21H2	2023/6/13	サポート終了
Windows 10 Home、Pro	22H2	2025/10/14	
Windows 11 Home、Pro	21H2	2023/10/10	サポート終了
Windows 11 Home、Pro	22H2	2024/10/8	サポート終了
Windows 11 Home、Pro	23H2	2025/11/11	
Windows 11 Home、Pro	24H2	2026/10/13	

## II. Windows 11にアップグレードする方法

### 1. 「互換性の確認」

まず、PCが「Windows 11のシステム要件」を満たしているか確認します。

- 「PC正常性チェックアプリ」を使う → <https://www.microsoft.com/windows/windows-11#pchealthcheck>
- 必要な要件
  - ・プロセッサ ·1GHz以上で2コア以上の64ビット互換プロセッサ  
Intel製は「第8世代以降」、AMD製は「Ryzen2以降」
  - ・メモリー ·4GB以上
  - ・ストレージ ·64GB以上のストレージデバイス(SSDまたはHDD)
  - ・TPM ·TPMバージョン2.0以上、UEFI、Secure Boot対応

### 2. 「バックアップの作成」

アップグレード前に重要なデータをバックアップしておきましょう。

- 外付けHDDやUSBメモリにコピー
- OneDriveやGoogleドライブにアップロード

### 3. 「Windows Update経由でアップグレード」(Windows11の最小要件を満たしている場合)

- (1)スタートメニュー → 「設定」
- (2)「更新とセキュリティ」 → 「Windows Update」
- (3)「Windows 11へのアップグレードの準備ができました」が表示されたら「ダウンロードしてインストール」をクリック
- (4)画面の案内に従って進める



#### 4. 「インストールアシスタントを使う」(手動アップグレード)

★Windows Updateでアップグレードが表示されない場合、Windows 11インストールアシスタントを利用できます。

公式サイトを表示する → <https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11>

(1)「今すぐダウンロード」ボタンを押す。

(2)ダウンロードした「Windows11InstallationAssistant.exe」を開く。

(3)実行して画面の指示に従って「Windows11」にアップグレードする。

#### 5. 「クリーンインストール」(USBからインストールする方法)

★新規インストールをしたい場合はインストールメディアを作成して「クリーンインストール」が可能です。

「インストールアシスタント」の公式サイトの続きに「Windows 11 のインストール メディアを作成する」が記載されている。

(1)「インストールメディア」の作成手順

「今すぐダウンロード」ボタンを押す→「適用されるライセンス条項」には「同意する」を押す→  
「言語とエディション」の選択には、「言語=日本語、エディション=Windows 11」を確認し、「次へ」を押す→  
「USBフラッシュドライブ」にチェックし、「次へ」を押す（USBは少なくとも8GB必要）→  
「USBフラッシュドライブ」を選んでくださいでは、ドライブ記号(D:、E:、等)を確認し、「次へ」を押す→  
「Windows 11をダウンロードしています」→「Windows 11を検証しています」→  
「Windows 11のメディアを作成しています」→「USBフラッシュドライブの準備ができました」で「完了」を押す。

「インストール用USBの内容」

名前	更新日時	種類	サイズ
boot	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
efi	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
sources	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
support	2025/05/25 10:04	ファイル フォルダー	
_chunk_data	2024/10/05 11:37	ファイル	231 KB
autorun.inf	2024/10/05 11:37	セットアップ情報	1 KB
bootmgr	2024/10/05 11:37	ファイル	463 KB
bootmgr.efi	2024/10/05 11:37	EFI ファイル	2,682 KB
setup.exe	2024/10/05 11:37	アプリケーション	98 KB

(2)「インストール用USB」からインストールする方法

①コマンドプロンプト(管理者として実行)を起動する

・検索欄に「cmd」と入力し、「管理者として実行」を選択する。→画面が変わったら、「はい」を押す。

②インストール用USBのドライブ名を入力する。「d:」

③次のコマンドを入力する。「setup /product server」

```
管理员: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.26100.4061]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\System32>d:
D:\>setup /product server
D:\>
```

・「D:\」が表示されたら、USBからバージョンアップの情報を読み込むようになる。

・「Windows Server のインストール」と表示されるが「Windows 11」のインストールです。

#### Windows Server のインストール

更新プログラム、ドライバー、オプション機能を入手するために、セットアップがオンラインになります。これらの更新プログラムは、適用するとインストールをスムーズに進めることができるようになり、インストール メディアに収録されていない重要な修正プログラム、更新されたデバイス ドライバー、追加ファイルを含めることができます。

[セットアップでの更新プログラムのダウンロード方法の変更](#)

インストールの品質向上に協力する(I)  
[プライバシーに関する声明](#)

Microsoft サポート 法的記事

戻る(B) 次へ(N)

チェックを外す。

「次へ」

#### 適用される通知とライセンス条項

重要な内容ですので、よくお読みください。

最終更新: 2024年4月

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス 条項

Windows オペレーティング システム

お客様の居住地(または法人の場合は主たる業務地)が米国内である場合は、第 11 条の拘束力のある仲介および集团訴訟の権利放棄に関する条項をご確認ください。この規定は、紛争を解決する方法に影響を及ぼします。

このたびはマイクロソフトをお選びいただきありがとうございます。

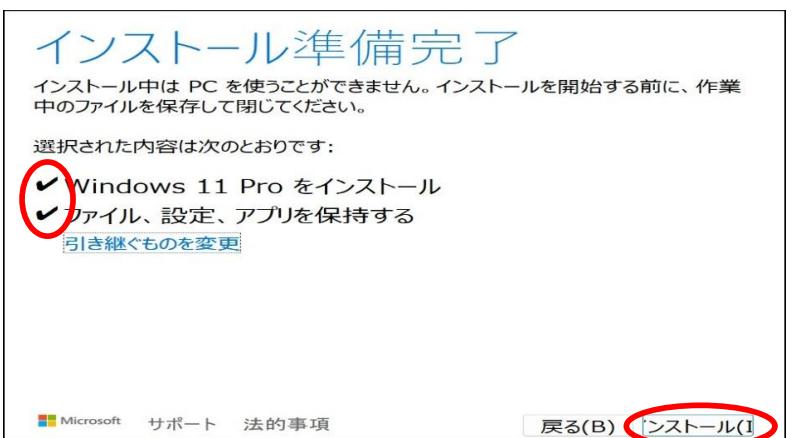
Microsoft サポート 法的記事

拒否する(D) 同意する(A)

「同意する」



- 「ファイル、設定、アプリを保持する」にチェックする。
- 「次へ」を押す。



- 「Windows 11 PRO をインストール」「ファイル、設定、アプリを保持する」にチェックが入っていることを確認する。
- 「インストール」を押す

- ④「Windows 11」のインストールが始まる。  
インストール中に再起動が何回か起こるが、何もしないで待つこと。
- ⑤「Windows 11」のインストールが終わると、Windows 11のデスクトップ画面が表示される。  
インストール時間は40分～60分かかる。
- ⑥バージョン情報の確認

- 「スタートメニュー」を開く
- 「設定」を選択
- 「システム」を選択
- 「バージョン情報」を確認

Windows の仕様	
エディション	Windows 11 Pro
バージョン	24H2

★この方法は ①「Windows 10」から「Windows 11 24H2」にバージョンアップする。  
 ②「Windows 11 の 21H2、22H2」から「Windows 11 24H2」にバージョンアップする。の両方に使えます。  
 「Windows 11」の必要条件を満たさないPCに使う場合は自己責任になる。(Microsoft社のサポートが受けられない)

### III. 「生成AIパソコンとWindows 12」について

#### 1. 「生成AI用PCの主な特徴」

- CPU(中央処理装置)：AIモデルの学習や推論をスムーズに行うために、Intel Core i9やAMD Ryzen 9などの高性能CPUが適しています。
- GPU(グラフィック処理装置)：AIの計算処理を高速化するため、NVIDIAのRTXシリーズ等のGPUが推奨される。
- NPU(Neural Processing Unit)：AI処理専用のプロセッサで、推論処理を高速化し、消費電力を抑える役割を果す。
- メモリ(RAM)：AI処理では大量のデータを扱うため、最低でも16GB、理想的には32GB以上のRAMが推奨される。
- ストレージ：SSD(特にNVMe SSD)が推奨され、データの読み書き速度を向上させます。

#### 2. 「生成AI用PCの用途」

- AIモデルの開発・トレーニング：機械学習・深層学習のモデルを構築・トレーニング、大規模データセットの処理
- 画像・動画の生成：AIによるイラスト、デザイン、アニメーションの作成、ディープフェイクやAI編集による映像制作
- 自然言語処理(NLP)：AIを使った文章生成や翻訳、チャットボットの開発とテスト、音声認識・合成、テキスト要約
- ビッグデータの解析とパターン認識
- クリエイティブ作業の支援：音楽制作、作詞・作曲、小説や脚本の自動生成・編集支援、デザイン提案

#### 3. 「Windows 12について」

- 発売時期：未定。(2026年夏ごろか？)
- 「Windows 12の最低要件」は非常に高性能なものになると考えられる。